

交野ヶ原の民話をたずねて④ 「もうひとつの大垣内百濟王神社」

むかし、枚方がまだ交野郡と呼ばれていたころのことです。

奈良時代は聖武天皇の御代、天皇がお造りになられた盧遮那仏（大仏）に塗る金がなく、たいそう困っていたところに、陸奥守である百濟王敬福という人が、日本国

内で初めて金を見つけたという報告が入りました。聖武天皇は非常に喜びになり、その功績から、百濟王敬福を昇進させ、河内守の位を受けました。

河内守となつた百濟王敬福の一



この参道をのぼると百濟王神社の拝殿・本殿・稻荷社がある。小高い山の上にあり、かつては中宮まで見渡せたことだろう。

族はたいそう榮え、やがてその本拠地を河内國交野郡中宮に移します。また、百濟寺の西側には、百

濟王氏一族のご先祖様をお祭りする祖廟として、百濟王神社が建てられました。

百濟王氏一族は桓武天皇・嵯峨天皇の時代には、天皇の外戚として関係を結び、隆盛を極めました。しかし、時代の流れとともに、歴史の表舞台から姿を消してしまいます。百濟寺が廢寺となつてからも、百濟王神社は、百濟王氏一派の人々によつて祀られています。時代は下り、豊臣秀吉の時代になり、秀吉の行つた太閤検地をによつて一族の人々は中宮の地を終われ、天野川を挟んだ、ちょうど反対側の、現在の大垣内に居を移しました。その時には、中宮から多くの人が付き従つてきました。わかれています。

一族の人々は、その後も天野川を渡り百濟王神社の祭祀を続けていましたが、江戸時代中期頃の洪水で、天野川を渡る道が途絶えてしまつてからは、百濟王神社へ行くことができなくなりました。そこで、大垣内の邸宅の中に、中宮

の百濟王神社を分霊し、遙拝所を設け、お祀りを行つていました。

その後、百濟王氏一族の人々が大垣内を去つてからは、遙拝所の跡は大垣内村の氏神として村人の信仰を集め、現在まで大切にお祀りされているのです。

春祭り、十月には秋祭り、十二月にはお火焚き祭といったように、現在の大垣内は、枚方市役所の所在地でもあり、市役所の他にも官公庁が集まる市の中心地ですが、百濟王神社は市街地の喧騒とは無縁の、少し奥まった、こんもりと茂つた小山の頂上に鎮座していまます。中宮の百濟王神社と大垣内の百濟王神社は、ぜひ訪れてみてはい

ます。参道は常に掃き清められます。樹木に覆われた清々しい境内には百濟王神を祭神とする本殿や稻荷社があります。神社は住民によつて大切に管理され守られています。



現在、拝殿は骨組みのみが残っている。奥には本殿があり、拝殿の右側には稻荷社がある。



左赤丸が大垣内の百濟王神社、右が中宮の百濟王神社。水色線で示した天野川を挟んで対岸に位置している。

「香陽七夕」

けんぎゅう祭を知つてゐるかモオ～

香陽小学校付近は白鳳時代に創建、室町時代まで栄えた「中山観音寺」があつたんだモオ～。今は公園となつたんだけど天野川を見渡せるところには牽牛石があるんだモオ～。

2007年7月7日全国七夕サミットが枚方・交野で開催されたとき、ここに市民団体の呼びかけで日展彫刻家の石橋整一氏デザインによる牽牛石像と、山上憶良の七夕の句「牽牛の妻迎え船こぎ出らし 天の川原に霧のたては」が刻まれた万葉歌碑が建立されました。その後5年間、牽牛像の前で「牽牛祭」が開催されてきたそうだモオ～。そして平成24年8月4日から、秋に開催されていたPTA祭と香陽七夕まつりを合体して、「香陽七夕」「けんぎゅう祭」としてPTAとコミュニティの共催で香陽小学校グランンドに場所を移し毎年開催される伝統行事になつたんだモオ～。また、地域のひとたちが精魂込めて作つた手作り神輿「おりひめ号」「ひこぼし号」が子どもたちに引かれて地域を巡回しているんだモオ～。

手作りのマスクটキヤラクター「けんぎゅう君」に地域の人たちの郷土への愛と地域のつながりを感じられて、

いつも素敵だモオ～。



「交野ヶ原と万葉歌碑」に参加したモオ～

令和元年9月8日ひらかたNPOフェスティバルで行われた七夕歴史講演会「交野ヶ原と万葉歌碑」に参加してきたモオ～。講師は、枚方・交野で万葉歌碑の建立に尽力され、交野校の講師をさせていた関係で、同校に1992年

が原万葉学級代表の毛利信二氏だモオ～。万葉学者の大養孝先生が枚方税務大学

は、觀音山公園、機物神社、星田妙見宮、逢合橋、天野川緑地公園の5ヶ所に七夕万葉歌碑があるんだモオ～。ちなみに万葉集以外にも古今和歌集で在原業平が桜を詠んだ歌の

七夕伝説がある交野ヶ原・天の川流域に

は、觀音山公園、機物神社、星田妙見宮、逢合橋、天野川緑地公園の5ヶ所に七夕万葉歌碑があるんだモオ～。百濟王敬福はこの功績で河内守となり、百濟王氏一族は中宮に、今は特別史跡になつている百濟寺を創建し、交野ヶ原とも深いつながりがあるんだモオ～。

交野ヶ原の歌碑巡りに、ぜひ行ってほしい



大仏の鍍金に献上した喜びを詠つた大伴家持の万葉歌の歌碑があるんだモオ～。百濟王敬福はこの功績で河内守となり、百濟王氏一族は中宮に、今は特別史跡になつている百濟寺を創建し、交野ヶ原とも深いつながりがあるんだモオ～。

